

ひまわり



令和3年4月19日(月)

5つの大切なこと



新学期が始まり3週目となりました。新しいクラスに少しづつ慣れてきたことでしょう。また、授業が本格的に始まり、「勉強も頑張るぞ！」と思っている人も多いかと思います。心の中にある、様々な「頑張るぞ！」という気持ちを大切にしてください。

さて、昨日は車の電気部品が壊れてしまい、修理工場に行きました。修理をしている間、工場の責任者と世間話をしていました。その中でいい話を聞きましたので、皆さんにも伝えます。内容は、社員に伝えている「社会人として大切なこと」です。それは、次の5つの事柄です。

1 ルールやマナーを守る

「遅刻しない」「きちんと挨拶をする」など、社会人として当たり前のことを行なうこと。また、失敗したときは素直に謝る。

2 さまざまのことに対する自覚をもつ

今、ここで、何をしなければならないのか。自分は人や社会のためにどのような貢献ができるのか。自覚をもって行動することが大切。

3 責任をもってやり遂げる

引き受けた仕事を最後まで投げ出さず、責任をもってやり遂げることが大切。「やらされる」のではなく、自発的に行動すること。

4 仲間との協調性

何かをやり遂げるには、仲間と協調することが大切。仲間との協調は団結力につながり、よりよいものの創造に結びつく。仲間に直してほしいことがあれば、批判せず建設的な意見として丁寧に伝えることが大切。

5 自分自身を進化させる

知識をつける。知識を応用する力をつける。技量を高める。昨日よりも今日、今日よりも明日の自分が進化しているために学び続ける。人に教えることのできる自分となる。

これらのこととは、皆さんが小さいころから、家庭・保育所や幼稚園・小学校で学んできたことです。そして、中学校でも学んでいることです。これまで学んできたことやこれから学ぶことは、皆さんが社会に出た時、決して無駄にはなりません。ただし、「学び」は「実践」することで、より大きな意味を持つことを忘れてはなりません。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

